プラズマ・核融合学会誌

第86巻第10号

2010年10月

解	説	大電力管 - 古くて新しい電磁波源 -	
小 特	集	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	567
	<i></i>	1. はじめに ************************************	576
		2. 高出力レーザーを用いた実験室宇宙物理実験 坂 和 洋 一, 蔵 満 康 浩, 森 田 太 智, 高 部 英 明	578
		3. 超高強度レーザーのもたらす可能性 北川 米 喜, 野 田 章	582
		4. 高速レーザー銃がもたらす惑星間衝突物理学の進展	
			589
		5. レーザー核融合プラズマ推進の研究 前野旭弘,山本直嗣,中島秀紀	594
		6. レーザー駆動デトネーションの加熱構造 遠 藤 琢 磨, 本 田 智 久	598
		7. パワーレーザーで拓く超高圧と物質の世界	
		尾崎典雅,佐野孝好,真下 茂,佐野智一,兒玉了祐	604
		8. まとめ 岡村昇一	611
講	座	メタンの高度利用技術	
		1. 低炭素社会の実現に向けた取り組み	
		原田信弘, 岡崎正和, 佐藤一則, 門脇 敏, 李 志東, 原田 亮	615
平成22年原	きプラズ つ	マ・核融合学会学会賞選考結果の報告	621
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト······		623	
インフォメー	ション		624
		幅広いアプローチ活動だより(26)	
		【会議報告】実験室と宇宙プラズマにおけるジャイロ運動論	
		【人事公募】	
Plasma &	Fusion C	Calendar ······	627
本 会 記	. 事		629
		第23回専門講習会開催のお知らせ	

表紙の絵

偏光プラズマ分光計測を実施した LHD プラズマの横長ポロイダル断面 (磁気軸 $R_{\rm ax}=3.70~{\rm m}$). ○印の位置・面積は,観測視線 (LOS) 上の $H\alpha$ 線発光位置・強度を示し,矢印の向き長さは水素原子速度の視線方向成分を示す.エルゴディック層内は磁力線接続長により色分けされている.内側 X 点付近の発光強度が高いこと,および,水素原子が内向き流束を持つことが確認された. (Atsushi IWAMAE $et\,al.$, Plasma and Fusion Research Vol.5, 032 (2010) http://www.jspf.or.jp/PFR/)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、他学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が社団法人日本複写権センター(他)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先:一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル3FTel:03-3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp 複写以外の許諾(著作物の引用, 転載, 翻訳等)に関しては、他学術著作権協会に委託しておりません. 直接当学会へお問い合わせください.